＊＊学校 HP にカラー版を載せています。よろしければご覧ください。

上越市立直江津小学校学校だより　　令和６年度　第４号　通算　第２９８号

ジェームス・ダン

（ジェームス・ダンは、直江津小学校校歌の作曲者です）　令和６年９月１９日

『ミスを生かす』

暑い夏はいつ終わるのか。この巻頭言を書いている今も、外はカンカン照り。本日の予報は「曇りのち晴れ、最高気温 32 度、最低気温 25 度」。暦の上では２学期に入りましたが、気象状況はまだまだ夏休みです。

さて、２学期の始業式に、次のような話をしました。

（前略）

夏休み中に開催されていた、甲子園での高校野球に関係することです。テレビで観戦した人もいたことでしょう。

８月７日水曜日、開幕試合の始球式をつとめたのは、読売ジャイアンツで活躍した江川卓さんでした。江川さんは、栃木県の作新学院高校に在学中、甲子園の大会に出場し、ピッチャーとして活躍された選手です。その江川さんが、甲子園でプレーする選手にこんなメッセージを送っています。

「ミスは出ると思うが、人生はミスだらけ。ミスを受け止め、後の人生に生かしてほしい。」（令和６年８月９日　新潟日報に掲載）

この言葉は、甲子園でプレーする選手、高校野球に取り組む選手だけでなく、直江津小学校で学ぶ皆さんにも心に刻んでほしいなと思い、紹介しました。

学校生活を送っていると、時々ミスをする、失敗をしてしまう、間違ってしまうことはよくありますよね。その時、皆さんはどうしていますか。ミスしたことを受け入れられず、いつまでもくよくよしたりいじけたりして次のことに取り組まない、取り組めない、前に進まない、ついつい人のせいにして自分のことを顧みない、なんてことはありませんか。

生きていれば、頑張ろうと思って何かに取り組めば取り組むほど、一緒に生活をする仲間が増えれば増えるほど、ミス、失敗はつきものです。大切なことは、目標に向かって、前を向いて進むこと、努力すること。ミスをするからこそ、いろいろなことが分かり、次への一手を打てるのです。それがミスを生かすことです。

学校はミスをしてよい場所です。自分のミスには厳しく、友達のミスは優しく受け入れる。ミスを生かして、２学期の目標、１年間の目標に向かって、素直に、地道に学び続けましょう。

実りの秋というように、学校での活動を通して、一人一人の子どもがたくさんの実りを得られるよう支援してまいります。

校長　林　克巳

前期学校評価の結果について

１学期の学校評価「教育活動に関するアンケート前期分」に、ご多用のところ、ご協力をいただきありがとうございました。結果をまとめましたので報告いたします。

Ｒ６年度　学びに関する　１学期の評価と２学期の取組

＜児　童＞

はい：肯定的評価の割合

アンケート項目	R5 年 1 学期	R6 年 1 学期
①クラス会議や授業で、自分の考えをもったり、友達の考えを聞いて考えたりすることができました。	98%	94%
②人・もの・ことに積極的にかかわって活動し、学んだことを表現できました。	94%	94%
③毎日自分で決めた時間に家庭学習ができました。	87%	83%

＜保護者＞

①授業参観や家庭学習の様子、単元テストの結果を見て、お子さんの学習状況をとらえていますか。	93%	92%
②汐なり活動でのお子さんの学びに関心をもち、活動の内容について話題にしていますか。	86%	93%
③お子さんが、家庭学習に進んで取り組めるような声掛けや学習に適した環境づくりをしていますか。	96%	94%

＜職　員＞

①研究主題「みんなが成長する学びづくり」を意識した学級づくりや授業づくりに取り組んでいる。	100%	100%
②各教科と関連させながら、地域とかかわる活動を構想・展開している。	100%	100%
③子どもの学びが深まるよう、子ども同士が思いや気付きを交流する機会や活動を振り返る機会を設定している。	100%	100%
④家庭学習や自主学習の意欲が上がるような工夫や声掛けをしている。	100%	100%

どの項目も昨年度と同等か概ね高評価の結果でした。２学期からは上越教育大学学校連携プロジェクトにおいて赤坂研究室と協働しています。「つながろうとする子ども」の姿をよく見取り、日常の営みを大切にしようとする意識が、教職員の中で高まってきていると感じます。家庭学習では、今年度から「自分で決めた時間に学習すること」を目標として取り組んでいます。保護者の皆様からはお声掛けをしていただいたり、学習環境を整えていただいたりとありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。

２学期の取組

●今年度もクラス会議を継続しています。

●クラス会議のよさや価値をもとに、日常の授業の質を高めています。

●汐なり活動を１学期よりも更に充実させています。

●保護者の皆様と連携しながら、家庭学習の習慣化を進めています。（自分で決めた時間ができているか、見守りをお願いします。）

R６年度　心に関する　１学期の評価と２学期の取組

＜児　童＞　　※令和５年度の文と変更

アンケート項目	R5 年 1 学期	R6 年 1 学期
④友達や他の学年の人にやさしい言葉を使おうとしました。※	96%	99%
⑤清掃やあったか遊びタイムなど、思いやりをもってなかよし班で活動しました。	98%	98%
⑥進んであいさつをしたり、あいさつを返したりしました。※	94%	92%
⑦友達やなかよし班の人のよいところを見付け、伝えようとしました。（文に変更あり）	82%	90%

＜保護者＞

④日頃からていねいな言葉遣いに気を付け、お子さんに話しかけていますか。	81%	83%
⑤お子さんは友達を大切にし、温かな仲間関係をつくっていますか。	98%	98%
⑥家庭や地域で子どもたちにあいさつをしたり、声掛けをしたりしていますか。（文に変更あり）	94%	98%
⑦子どものよいところに目を向け、温かいメッセージを送っていますか。	97%	100%

＜職　員＞

⑤いじめ防止等の基本方針（未然防止、早期発見、即時対応）に基づき、豊かな人間関係づくりに努めた。	100%	100%
⑥SST の日常化を目指し、職員自ら温かな言葉掛けを実践している。	100%	100%
⑦なかよし班活動で温かな人間関係を築くような働きかけをしている。	100%	100%
⑧児童のあいさつがよくなるように、日常的に働き掛けている。	95%	100%
⑨「なかよしカード」、「あったかカード」や学級の取組を通して、自己肯定感を向上に努めた。	100%	100%

「はっきりはい」の回答割合が高くなりました。言葉遣いや相手を思いやる面については、計画的にＳＳＴを行った成果が出ていると考えます。担任が学級の実態に合った内容で丁寧に指導しています。２学期も引き続き計画的に実施します。あいさつについては、意識を高める取組を行った成果の表れだと思います。

アンケート項目⑦では、文言になかよし班の人を追加したことで、具体的な行動を振り返ることができ数値が上がったと考えられます。日頃から、なかよし班での活動が充実していることが分かります。

保護者の皆様からは、お子さんの様子をよく見ていただいていることがよく分かります。引き続き、温かいお声掛けをお願いします。

２学期の取組

【SST】
ソーシャル・スキル・トレーニング

- ●地域でのあいさつを大切にし、あいさつをする意義を伝えています。
- ●学校全体でいじめ見逃しゼロに向けて取り組んでいます。
- ●１１月をいじめ見逃しゼロ強調月間（人権強調月間）とし、授業参観でも授業を行います。「学校生活アンケート」を家に持ち帰って記述する、一人一人と教育相談を行う等、個々の児童に対応します。
- ●ＳＳＴや「あったか遊びタイム」などを日常的な人間関係づくりに役立てています。
- ●「なかよしカード」、「あったかカード」の交換や紹介を通して、自己肯定感の向上を図っています。

令和６年度　健康・安全に関する　１学期の評価および２学期の取組

＜児　童＞

アンケート項目	R5 年 1 学期	R6 年 1 学期
⑧体育の時間はめあてをもって運動に取り組みました。	92%	96%
⑨休み時間には、進んで体を動かしました。	81%	90%
⑩メディア利用のルールを守って、生活ができました。	82%	80%
⑪学校や地域で、自分の命を自分で守るために行動することができました。	99%	99%

＜保護者＞

⑧お子さんは、土日や帰宅後、進んで体を動かしていますか。	70%	78%
⑨お子さんがメディア利用のルールを守れるよう声掛けをしたり、お子さんと確認をしたりしていますか。	89%	87%
⑩お子さんと災害の避難の仕方や避難場所について話していますか。	87%	95%

＜職　員＞

⑩運動に親しみ、運動量が確保できるよう、活動を工夫している。	92%	100%
⑪「メディアマナー強調週間」等の活動で、子どもにメディア利用について振り返らせ、賞賛したり改善を促したりしている。	100%	100%
⑫子どもたちに「自分の命は自分で守る」よう、機会をとらえて指導を行っている。	100%	100%

ポイントが下がっている項目もありますが、概ね高評価でした。全体的には楽しんで体を動かしています。運動が苦手な児童への個別の支援を工夫するとともに、遊び道具や場の設定も工夫していきます。

メディアについては、直小タイムにおけるメディア学習、月１回のメディアマナーチェックの日による振り返り等が、児童への意識付けや十分な定着につながっていないようです。取組を工夫します。

安全教育に関しては、１月１日の地震を経験し、避難訓練前の防災プログラム学習の実施、動画の活用等、学年の発達段階に応じた形態や内容を工夫した安全指導が実施され、成果が出ています。ご家庭でも話題にしていただいたことも成果につながっていると思われます。

２学期の取組

【直小タイム】
・昼休み後１５分間の時間枠を校時表に位置付け、月・水・金曜日は清掃を行い、火・木曜日は「直小タイム」と名付けて、SST やメディア、安全等について学習しています。

●カード等を活用し、個々がめあてをもって意欲的に教科体育に取り組めるよう支援しています。
●体育でもグループ学習を取り入れ、学び合っています。
●体育授業では、動きを振り返ったり、作戦を立てたりするのに iPad を活用しています。
●直小タイム、学校保健委員会などで児童がメディアとの向き合い方について考える機会を設定しています。また、学校における学習内容を保護者の皆様に伝え、日常生活の改善に生かせるよう支援しています。
●命を守る知識・技能の習得を図っています。
●不審者対応の避難訓練と引き渡し訓練を行います。そのための事前・事後指導を丁寧に行います。
●廊下歩行や自転車乗りなど、日常生活における安全上の課題について、学年や家庭で考える場をもつとともに、各種たよりでお伝えしています。

教育実習生と学校支援プロジェクトの大学院生の紹介

上越教育大学の教育実習生と学校支援プロジェクトの赤坂研究室の大学院生の皆さんが２学期から来てくださっています。子どもたちと一緒に活動をしながら見守りや支援を行っています。また、先生方の研修や研究にも積極的に参加していただき、協働しながらより良い指導について学び合っています。

すべては直江津小学校の子どもたちのために。どうぞよろしくお願いします。

先生たちがペンキ塗りを頑張りました！！

夏休み中の３５℃を超える暑さの中、学校教職員で協力してペンキ塗りを行いました。

黄色い斜線を引いた箇所は、天王川が流れている場所にあたり、コンクリートがかなり老朽化している状況です。**お車でお越しの場合は、その部分には停めないようにお願いいたします。**

通り抜けることはできますので、歩道やグレーチングの上に乗らないようお通りください。

この部分が危険です。

「あったかメッセージ」大募集！！

日頃より、保護者の皆様、地域の皆様からは、子どもたちを温かく見守っていただいていることに感謝申し上げます。昨年度に引き続き、保護者、地域の皆様からのメッセージを、子どもたちにダイレクトに届けたい、そして、たくさんの人から温かく見守ってもらっていることを子どもたちに感じてもらいたいという願いのもと、「あったかメッセージ」を募ります。

持久走大会や汐なり文化祭、授業の様子をご覧いただき、子どもたちのがんばる姿や、感動した姿などぜひ、メッセージカードに書いてください。カードは各行事の事前に配付する予定です。学校にもカードを準備しておきますのでご記入をお願いいたします。カードは掲示して、子どもたちがいつでも見られるようにします。子どもたちが、多くの方の温かな思いに包まれて成長していけるよう、ぜひメッセージをお願いいたします。

アルパカがやってきました！！

９月５日(木)子どもたちがずっと楽しみにしていたアルパカがついにやってきました。白いほうが「おもち」、黒いほうが「あずき」という名前になりました。早速子どもたちが「おもち～！おはよう！」「あずき～、またね～！」と声をかける姿が毎日見られ、微笑ましいです。是非、たくさん名前を呼んで更に仲良しになれたらと思います。

ぜひ、地域の皆様にもアルパカの様子をご覧いただければと思います。

おもち（メス）

【その名前にした理由】
おもちみたいに毛が
ふわふわだから。
白くて柔らかいから。

あずき（オス）

【その名前にした理由】
模様があずきみたいだか
ら。毛があずき色だから。

２学期から復帰した先生方を紹介します

昨年度から出産・育児のため休業していた小山田郁歩先生と横田香菜恵先生の２名が２学期初日から復帰しました。

小山田先生は初めての２年生の担任として頑張りますし、横田先生は、教育補助員として様々な教室へ入って支援を行います。

また、新たなメンバーで子どもたちのために力を注いでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

玉井 力三（りきぞう）さんの作品が直江津小学校へ

小学館の学年別学習雑誌の表紙を飾った絵の原画です。玉井さんは、上越市柿崎区のご出身です。玉井さんの御子息である玉井龍さん（元古城小学校長）が在任中に、当時の古城小の子どもたちへ贈られたものです。直江津小学校職員室前に展示してあります。

校長先生が 2 学期の始業式の日に子どもたちに紹介しました。

消費生活出前講座

９月１３日（金）、上越市消費生活センター消費生活相談員の滝川様をお迎えし、家庭でのオンラインゲームの課金やSNS 利用で注意することなどについて詳しく教えていただきました。近年、携帯電話やパソコン等の普及により、若者を狙う悪質商法等の手口が巧妙化しており、小・中学生を含めた若年層の被害が増加傾向にあります。今回は、６年生を対象としましたが、できるだけ早い段階で消費生活に関する知識の習得と適切に判断できる力を身に付けることの必要を強く感じました。今後は、随時、他の学年でも講座を開いていただく予定です。

10月26日(土)は　汐なり文化祭・
汐なり教育の日講演会です！！

今年度も、汐なり文化祭と汐なり教育の日講演会を同日に行います。

午前中の汐なり文化祭には、子どもたちの図工作品の展示とＰＴＡの皆様による「お祭りコーナー」を実施します。汐なり市（一品販売）を、今年度も開催いたします。食券につきましては、お土産のお菓子・お弁当の前売り券との引換のみになります。（当日販売はありません。）

昼食をはさんで、『汐なり教育の日講演会』を開催します。多くの皆様からのご参加をお待ちしております。

講演会では、落語家の 三遊亭白鳥 様をお招きして、新潟日報社主催の出前授業「ことばの学校」とのタイアップで、ご講演をしていただきます。落語がもつ本物の魅力を感じ、普段とは違う世界感をお楽しみいただけると思います。ぜひ、ご来場ください。（保護者の方の申し込みは、お子さんを通じてお配りした案内からお願いします。）

なお、地域の方は、事前の申し込みが必要となります。申込方法については回覧の案内文書をご覧ください。

主な行事予定

【１０月】

１日（火）市親善陸上大会予備日、PTA 実行委員会
８日（火）就学時健康診断（全校４限給食後下校）
９日（水）直中校区あいさつ運動（～１１日）
１０日（木）PTA 環境整備作業
１１日（金）PTA 環境整備作業
１２日（土）市防災訓練（直江津小学校使用）
１７日（木）持久走記録会、学校保健委員会
２４日（木）全校集会（表彰）
２５日（金）汐なり文化祭・汐なり教育の日講演会前日準備
２６日（土）汐なり文化祭・汐なり教育の日講演会
２８日（月）振替休日
３０日（水）クラブ